

11月29日(土) 国道・県道・町道が同時開通

(国道153号伊南バイパス、県道18号伊那生田飯田線、町道追引南田切幹1号線)

1. 概要

国道153号伊南バイパス、県道18号伊那生田飯田線、町道追引南田切幹1号線は、長野県飯島町内において、それぞれ国土交通省飯田国道事務所、長野県、飯島町が整備を進めております。

このたび、その一部区間が同時に開通しますのでお知らせします。

○ 開通予定日:平成26年11月29日(土)

○ 開通区間

- ・ 国道153号伊南バイパス(石曾根交差点～田切中央交差点)[0.8km]
- ・ 県道18号伊那生田飯田線(飯島町田切～田切中央交差点)[1.0km]
- ・ 町道追引南田切幹1号線※(田切駅東交差点～田切中央交差点)[0.7km]

※ 2車線拡幅事業はH26.3に完了済み。今回開通にあわせ、田切駅東交差点の交差点改良が完了予定。

2. 資料

- 別添1 開通区間の概要
- 別添2 伊南バイパス開通区間の橋梁名
- 別添3 伊南バイパスの整備効果

3. 記者発表資料配布先

長野県庁会見場、上伊那地方事務所・伊那記者クラブ、駒ヶ根市役所記者クラブ

4. その他

- 開通時間は決まり次第、お知らせします。
- 開通にあわせ、開通する道路を利用したイベント及び開通式を行う予定です。詳細は決まり次第、お知らせします。

5. 問い合わせ先

○伊南バイパス・開通式に関する問い合わせ

国土交通省中部地方整備局飯田国道事務所 調査設計課長 草野 真史
TEL:0265-53-7200 FAX:0265-53-7210

○県道に関する問い合わせ

長野県伊那建設事務所 整備課長 塩野入 宗義
TEL:0265-76-6852 FAX:0265-76-6850

○町道に関する問い合わせ

飯島町役場 建設水道課長 紫芝 守
TEL:0265-86-3111 FAX:0265-86-2051

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910** (通話料無料・24時間受付)

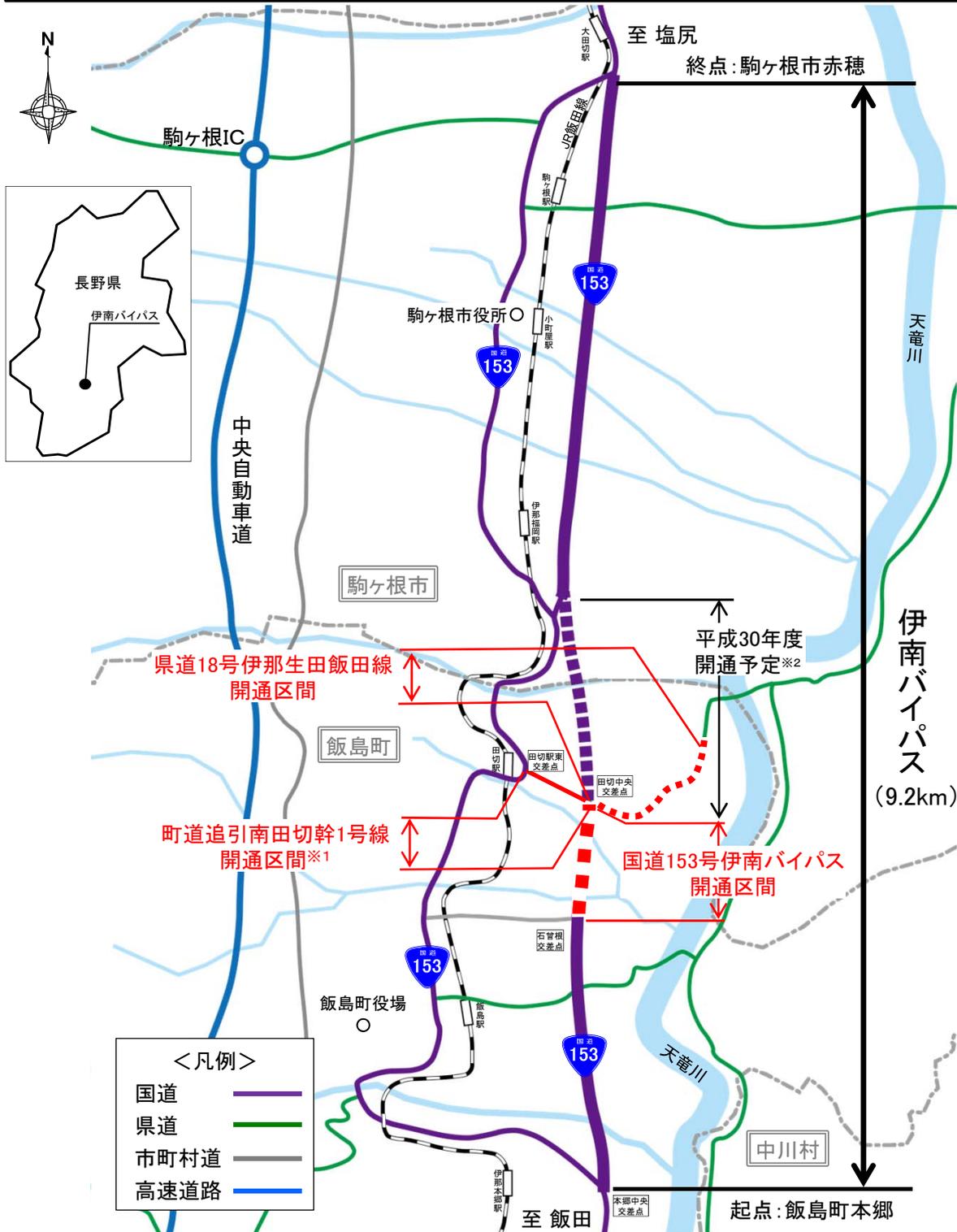
開通区間の概要

別添1

以下3区間について、**平成26年11月29日(土)**の開通を予定しています。

- ・ 国道153号伊南バイパス(石曾根交差点～田切中央交差点) [0.8km]
- ・ 県道18号伊那生田飯田線(飯島町田切～田切中央交差点) [1.0km]
- ・ 町道追引南田切幹1号線※(田切駅東交差点～田切中央交差点) [0.7km]

※ 2車線拡幅事業はH26.3に完了済み。今回開通にあわせ、田切駅東交差点の交差点改良が完了予定。



※1 2車線拡幅事業はH26.3に完了済み。今回開通にあわせ、田切駅東交差点の交差点改良が完了予定。

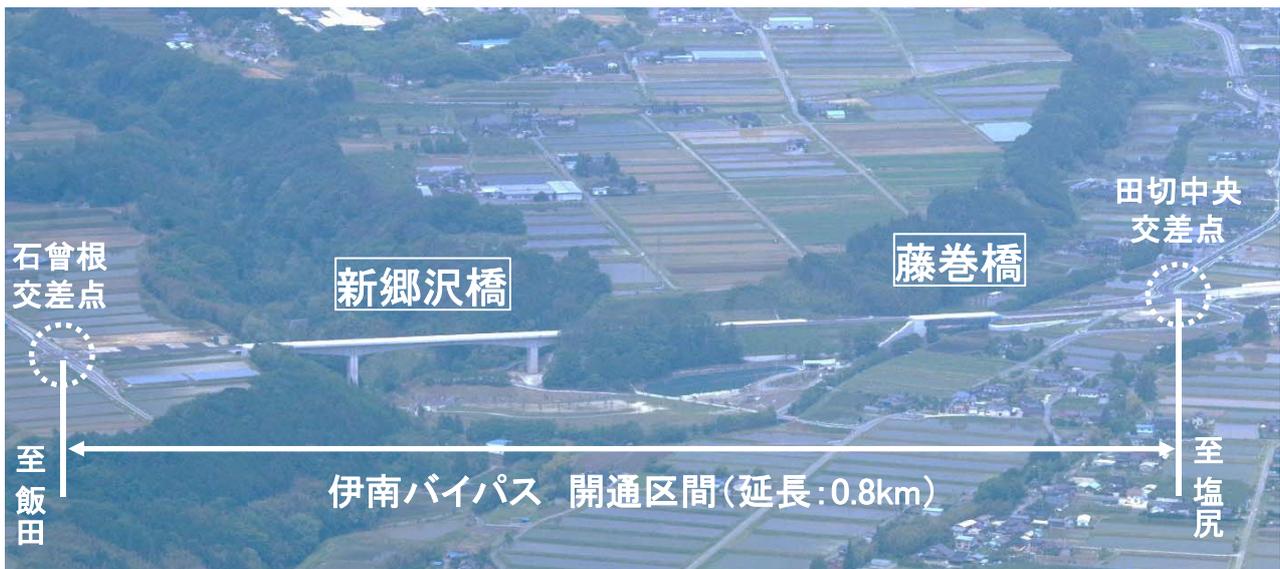
※2 開通予定は、標準的な工程を想定した場合の目安であり、今後の予算状況や施工上の条件変化等により、変更があります。

伊南バイパス開通区間の橋梁名

別添2

国道153号伊南^{いなん}バイパスの今回開通する区間の2つの橋梁について、それぞれの名称を「新郷沢橋^{しんごうざわばし}」、「藤巻橋^{ふじまきばし}」に決定しました。

なお、橋梁の名称については、飯島町が平成26年6月より募集を行い、選定された名称を国土交通省飯田国道事務所に要望し、決定したものです。



しんごうざわばし
新郷沢橋(延長:240m)



ふじまきばし
藤巻橋(延長:49.5m)



※1 「新郷沢橋」は郷沢川に、「藤巻橋」は藤巻川に架橋される橋梁。

※2 写真は平成26年9月撮影。

伊南バイパスの概要

一般国道153号伊南バイパスは、長野県上伊那郡飯島町本郷から長野県駒ヶ根市赤穂に至る延長9.2kmのバイパスであり、**交通渋滞の緩和及び交通安全の確保**(線形不良箇所や冬期路面凍結箇所の回避)を目的に計画された道路です。

伊南バイパス飯島工区に並行する国道153号現道では、線形不良箇所や冬期路面凍結箇所が存在していますが、飯島工区の一部開通により、安全・安心の交通が確保されます。

<国道153号現道の線形不良箇所および冬期路面凍結箇所の状況>

●国道153号現道線形不良箇所



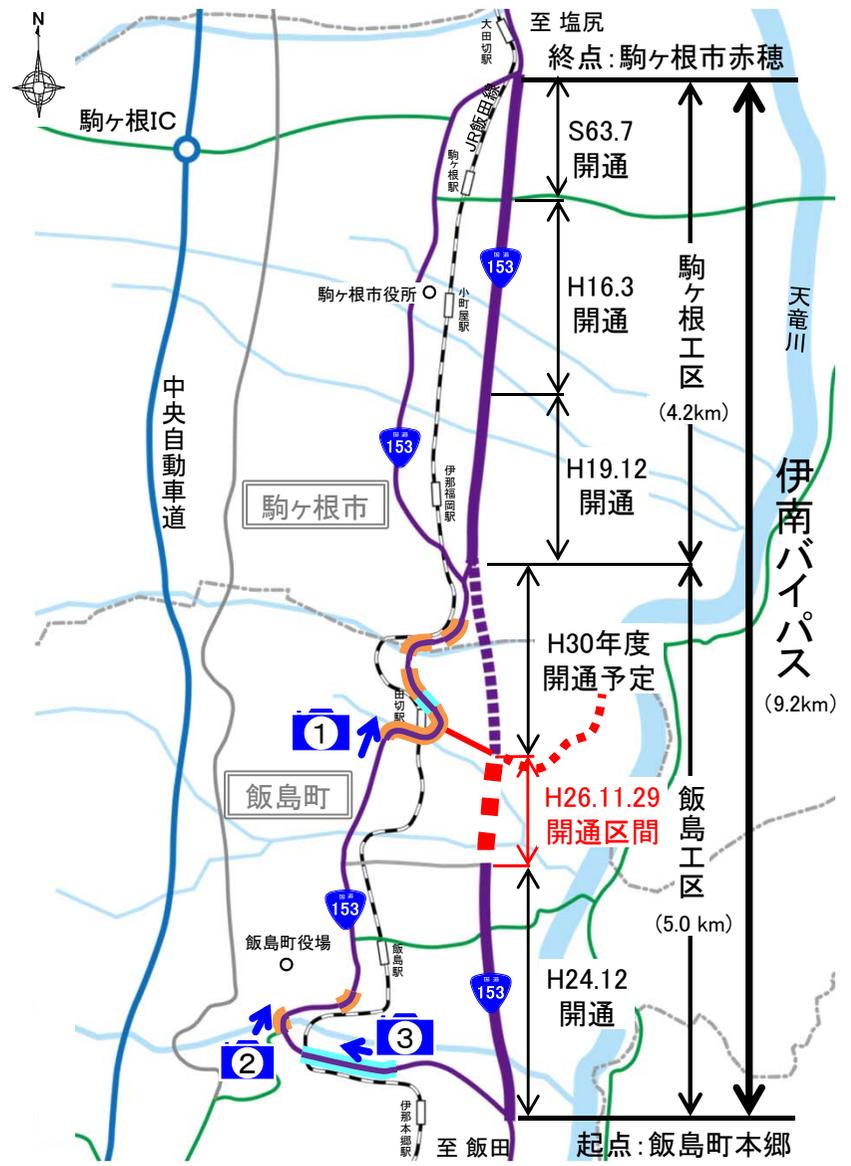
●国道153号現道スリップ事故状況



<凡例>

| | |
|----------|------|
| 国道 | 県道 |
| 市町村道 | 高速道路 |
| 線形不良箇所 | |
| 冬期路面凍結箇所 | |

線形不良箇所:
自動車がカーブ区間でも直線部と同様、安定した走行ができることが困難となる区間
(平面曲線半径R=150以下の箇所)



伊南バイパス駒ヶ根工区に並行する国道153号現道では、交通集中による渋滞が発生していましたが、駒ヶ根工区的全線開通(平成19年12月)により、現道の交通がバイパスに転換し、駒ヶ根市内の渋滞が緩和されました。

<国道153号現道の交通状況の変化と損失時間の削減効果>

●駒ヶ根工区開通前後の国道153号現道(市役所入口交差点)の交通状況 ①

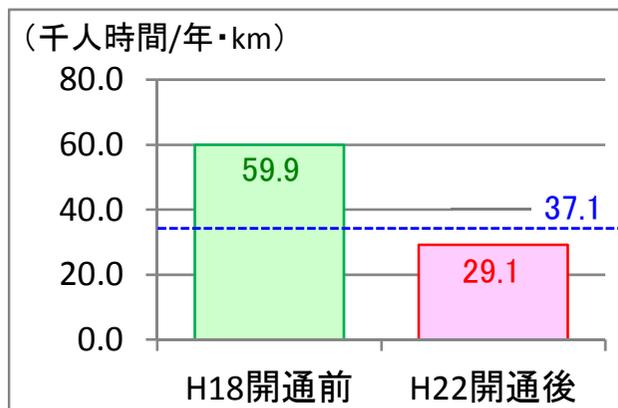


駒ヶ根工区開通前



駒ヶ根工区開通後

●国道153号現道の損失時間の削減効果



出典：開通前 H18国土交通省損失時間確定値
開通後 H22道路交通センサ
民間プローブデータより作成

